外為どっとコム総研
外為トゥデイ
Daily
主要通貨の日々の推移をわかりやすく解説し、今後の見通しをお届けします。

3月2日（火曜日）
ユーロ/円
ユーロ/ドル
豪ドル/円

豪準備銀行（RBA）に注目

1日（月）の主な推移

期間 ： 1日（月）午前7時～2日（火）午前7時
※チャートは30分足　　日本時間にて表示
出所：外為どっとコム

①	世界最大の銅産出国であるチリが大地震に見舞われたことで、銅先物価格の急騰へとつながり、これを受けて、資源国通貨である豪ドルが円に対して上昇して取引を開始すると、対ユーロでも円売りが先行する取引となった。
②	英国の財政懸念やBOEによる追加緩和観測がくすぶる中、英保険大手プルーデンシャルによる米AIGのアジア部門買収に絡むポンド売り・ドル買いを意識したポンド/ドルの下落をきっかけに、欧州通貨売りが強まり、ユーロ/円、ユーロ/ドルは下落傾向を強めた。
③	米ISM製造業景況指数は 56.5 と予想を下回る結果となったが、内訳で示された雇用指数は 56.1 と3ヶ月連続で改善したことなどを受け、NYダウ平均株価が堅調に推移したことで、ユーロや豪ドルを買い戻す動きが強まった。

巻末の特記事項を必ずお読みください。

ユーロ/ドル、ユーロ/円の要因

・リスクを取ることに積極的になる動きから、円売り、高金利通貨買いの流れ（ユーロ/円上昇要因）
・主要新興国（BRIC s）を中心にドル離れに動くとの観測（ユーロ上昇要因）
・米低金利政策長期化観測に伴う米長期金利の低下（ユーロ/ドル上昇要因）
・米景気回復に伴う米長期金利の上昇（ユーロ/ドル下落要因）
・リスクを取ることに消極的になる動きから、円の買い戻しの流れ（ユーロ/円下落要因）

豪ドル/円の要因

・リスクを取ることに積極的になる動きから高金利通貨買いの流れ（豪ドル/円上昇要因）
・豪利上げ観測に伴う日豪金利差の拡大（豪ドル/円上昇要因）
・株価、資源価格の上昇（豪ドル/円上昇要因）
・日銀による追加金融緩和観測（豪ドル/円上昇要因）
・豪州中銀による利上げ観測の後退（豪ドル下落要因）
・株価、資源価格の下落（豪ドル下落要因）
・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ（豪ドル下落要因）

本日の見通し

本日の予想レンジ
ユーロ/ドル：1.3450-1.3700ドル
ユーロ/円　：120.00-122.00円

欧州通貨には弱気材料が多く、売りの標的とされやすい地合いが続いている。ユーロは引き続き上値が重そうだ。

ユーロ/円は、ギリシャ問題に加え、3月期末に絡んだ本邦実需筋のユーロ売り・円買いが意識されていることで、上値は限られそうだ。

ユーロ/ドルは、昨晩1.35ドル割れを狙った売り仕掛けも見られたようだが、1.34ドル台では底堅く推移したことから、目先の底割れリスクは一旦後退したと言えそうだ。とはいえ、新規の買い材料には乏しく買い戻し以上の上昇は期待しづらい。

本日の予想レンジ
豪ドル/円：78.70-81.70円

最大の焦点は12時30分のRBAによる政策金利発表となる。マーケットでは0.25%の利上げを予想する声が多く、かなりの確率で利上げを織り込んでいる。しかし実際に利上げが行われるかどうかは不透明な部分も多く、事前の期待の高さを考えると、利上げ見送りの場合、豪ドル/円の下落は想定以上のものになる可能性もあるので注意しておきたい。また、あわせて発表される声明文にも注目で、今後の金融政策スタンスや豪州経済に対する見方に変化がないかを確認したい。

本日及び明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示　　日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表数値	市場予想
3/2(火)	12:30	◎	(豪) RBA キャッシュターゲット	3.75%	4.0%
	19:00		(ユーロ圏) 2月消費者物価指数・速報 [前年比]	+1.0%	+0.9%
	19:00		(ユーロ圏) 1月生産者物価指数 [前年比]	-2.9%	-1.1%
3/3(水)	09:30		(豪) 第4四半期 GDP [四半期比]	+0.2%	+0.9%
	09:30		(豪) 第4四半期 GDP [前年比]	+0.5%	+2.4%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、※予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではございませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された 意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。
Copyright©2010 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com